

市政懇談会 記録 7

海神地区市政懇談会記録

開催日時

平成14年10月12日（土曜日）

開催場所

海神公民館 講堂

質問事項

- [・中核市移行に伴う財政面について](#)
- [・ごみ問題について](#)
- [・海神公民館へのアクセス道路について](#)
- [・京成電鉄「海神駅」について](#)
- [・千鳥保育園の水溜りについて](#)
- [・海神公園のホームレスについて](#)
- [・大型車両の路上待機について](#)
- [・海神公園について](#)
- [・都市計画道路3・4・22号線について](#)
- [・高齢者福祉、少子化時代の青少年の活動支援等について](#)
- [・本町通りの道路拡張工事、防災無線について](#)
- [・JR 船橋駅北口の駐輪問題について](#)
- [・防災対策について](#)
- [・まちかどスポーツ広場のトイレについて](#)
- [・緊急避難場所について](#)
- [・カラオケの騒音、ごみ問題について](#)
- [・ごみ問題等について](#)

中核市移行に伴う財政面について

質問

先日、自連協から中核市の概要という文書をいただきました。

具体的には「市民サービスの向上」「地域保健衛生の推進」「総合的な環境保全の実施」「市として個性豊かな町づくり」「都市のイメージアップ」「職員の資質向上」の6項目があがっており、我々にとりまして誠に結構な話であります。

しかし、一番心配しておりますのは、財政面のことであり「15年度から普通交付税交付団体となり、所要の財源が措置される見込みである」ということでもあります。施行される15年度、また、16年度と毎年そのような措置費というものが出るものであるのか。

また、市が良くなることにつきましては、我々はおおいに喜んでいる次第ですが、そのために市民への負担が増えるのか、そういうことにつきまして、分かる範囲で結構ですから、伺いたいと思います。

回答

中核市になっての予算、交付税措置につきましては、船橋市は現在、不交付団体であります。私が市長になり 3 年目に交付団体になった訳ですが、国の交付税措置方策が変わり現在は不交付団体であります。

中核市そのものは、全て交付税で賄えるということがこれまでの国から言われていることでもあります。交付税措置される予算でプラス分が出てくる計算の基でスタートをさせてもらった訳であります。確かに小泉総理が交付税不交付団体、交付団体等におきましても二分の二つという目安でお話なさったということですが、今の段階におきましては、船橋市に対しまして国からの交付税で賄えないというような話は聞いてはおりませんので、このまま交付税をいただけるものと思っております。

先般、片山大臣にお会いいたしましたときにも、財政的な面では、中核市になりますと、それだけ財政的に余裕が出てくるであろうというふうなお話もありました。まだ定かではありませんが、多分心配はないのではないのか。また、市民への負担とこのことですが、今の段階では、交付税が来なくなって市民に負担というふうなことは、考えておりません。

交付税制度そのものは、市の 1 つのルール計算があり、例えば道路、学校、人口とか基本的な計算をして、どの位費用がかかるのか。それから、実際に税金等が入ってまいります。そういうものがルール計算ではどの位入るのか、その差し引きでマイナスになった分が国から交付税として来るということであり、単純に市全体の予算差し引きではありませんので、その点をご理解願いたいと思います。

中核市になりますと保健所がまいります。そういうものも当然、今いったルールで、どの位費用がかかるのかというふうなことで計算いたしますとプラスになると考えております。

また、ルール計算が変わる可能性があります。国も大変厳しいので、国全体で見直しをする可能性も、これは全然ないともいえない訳ですが、基本的には 15 年度は大丈夫ではないか。16 年以降につきましては、また状況も変わってまいりますので、今、大丈夫かどうかということは、なかなか申しあげられないということでもあります。

ごみ問題について

質問

ごみ問題について行政としてどのようにやっていくかということをお伺いしたいと思います。

隣の中国のことわざだと思うのですが「水を飲むときは、この井戸を掘った人のことを思え」と、このような趣旨のことがあると思うのですが、これは、私はごみにも通じると思いまして、ごみを捨てるときは、ごみを処理する方々のことを思えといたいのです。

私たちの生活では、ガス、水道、電気、下水と同様に、ライフラインの一つと私は考えております。ごみの問題は、昔から「臭いものには蓋をしろ」そのようなことわざがありますが、私たちはともすれば、これらの問題から目をそらさたい、または関わりたくないと思いがちですが、今こそこれらの課題を真正面から皆で挑戦するときだと思っております。このような先ず意識改革が私たちの環境汚染や環境破壊の防止に通じるように私たち一人一人が、先ず意識を改革しなければと、ここから始めたいと、私は考えております。

本来、自分のごみは自分で処理する、これが大原則だと思いますが、「市民税を払っているのだから」「町会費を払っているのだから」「行政でごみ問題を考えてくれよ」、それが当たり前と思っているような方も中にはおられます。

10月1日から粗大ごみが有料化されました。これについて現状を見ますと、ふとんの丸めたものがごみ置き場、道路の脇に捨ててある。

うちの理事は、このごみを何とかしなければということで家に持って来て、それを庭で分別し、ビニール袋の中に入っているものを全部きれいにして、また袋に詰めなおしてごみ置き場に置いているという状況なのです。

先日も市役所から現地を見ていただき、現状を把握していただきました。一箇所のごみステーションが廃止され、そこに今まで出していた方たちが「どこに置くのだ」ということになり、クリーン推進課から指導を仰ぎました。今までのごみステーションが、そのようになった場合にどのように対応して行くのかということ。

もう一つは、新たに開発し、家を建てる場合、500平方メートル以上は規制があり、町会長の印鑑をもらえとかがありますが、それ以下の開発の場合は、それが不必要ということで、後になってから、「どこにごみを置くのだ」と、新しく入られた住民の方が必ず町会にくるのです。そういうことを事前に手を打てないのか。

三つ目は非常に道路幅が狭い、実際に狭いところは3.5メートルでごみ収集車は入れません。小さい収集車を造ったらどうかという発想の転換も必要じゃないかと思う訳です。

回答

ごみステーションは、自らの家の前につくるというのは、多くの方が嫌うと思いますが、町会の皆様方それぞれが、きちんと清掃をしていただければ、そのようなことが無いのかと思います。

やはり皆様方が、自分の町は自分たちできれいにしようといった精神でやっていただければ、非常に有りがたいと思っております。皆様方にも色々と清掃というものは本当に大事だということもお話したうえで説得をしていかなければならないのかなと思っております。

ごみステーションの設置につきましては、それを利用する皆様方で設置場所を決めていただき、その後の清掃等につきましても皆様方でおこなっていただいております。

ごみステーションを決めるにあたりましては、清掃車が安全に出入りすることが絶対条件となっております。会長さんからのお話にもありましたが、あの地区につきましては清掃車が入りにくい狭い道路の部分が特に多くあります。市内の他の地区に比べますと、相当遠くにごみを持って行っていただいているということではないかと思っております。設置場所につきましては、市の相談員とご相談いただきまして、町会で場所を検討していただき細分化すれば、もっとキチンとした対応が出来るのではないかと思っております。

「宅地造成」の問題につきましては、連絡がきますので、開発区域内にごみステーションを設置していただいておりますが、それ以外のものにつきましては連絡が来ませんので、対応が出来ない状況にあります。

今後は担当部署とも横の連絡を取りまして、対応していきたいと思っております。

収集車の問題につきましては、清掃工場が遠い、例えば北部清掃工場に持って行きますと、大変経費を要することになるのではないかと思います。どこまで可能か分かりませんが、検討はさせていただきます。

海神公民館へのアクセス道路について

質問

現在、海神公民館を利用するために、京成の踏み切りから、ここまで来るためには駅前道路を14号まで下がる道路の途中から、ここに入るようになっていきます。この公民館のしおりにも、その道路しか載っていない訳ですが、現実にあの通りは交通が激しくて、道路の左側を歩いて公民館に入ってくるとすると、白線の歩行者用ラインもないし、車は上り下りいつも詰まっている。ガードレールがあるので右側を利用しますと、ガードレールが下の14号線にぶつかる辺りまで続いているので、途中を左に曲がることは出来ない。この公民館の利用

者には、かなり高齢者、或いは子供たちがおります。現在までに交通事故が無いというのが不思議なくらいだと思います。

地図に載っていない道路ですが、京成線路に沿って、小さな私道、京成の土地と聞いておりますが、その道路を利用してここまできますと、正式な通路を通ってくる時間の半分ですむのです。全く危険な状況が無い。京成側と話し合っただけで利用出来る方法が無いのでしょうか。

整備すれば、全く交通事故の無い安全な道になると思いますので、是非ご検討いただければと思います。

回答

京成脇の空き地を通ってここへきて初めて見た訳ではありますが、確かに公民館に来るまでに丁度いい幅の通路があるようであります。公図から見ますと、おそらく京成電鉄の所有地であろうという感じはしておりますが、確定には到着しておりませんので、現地で確認することが先ず大事だと思っておりますので、協議しながら空地を通路として整備をしたいと考えております。

同時に、歩行者だけでいいのか、今、自転車が放置されている一部状況がありますので、自転車の収容と同時に歩行者の通路も併せて出来るのかどうか、地元の皆様の意向をお聞きしながら、了解いただければ整備して行きたいと考えております。

京成電鉄「海神駅」について

質問

京成の上りホーム改札口を開設していただきたい。今、改札口は一つしかありません。上りホームに行くのには、階段を上り下りしなければなりませんので、是非、上りのところに改札口を付けていただきたい。

10 数年前までは改札口があったのです。車椅子の方が利用する場合にはボタンを押して下さい。そうすると、観音開き、戸を開けて、エレベーターのシャッターを開けて、エレベーターで上にあがってホームに行く。そのことを一人の駅員がやっているのです。結果的には駅の事務所は誰もいなくなっている。従いまして、車椅子の利用者も、なかなか自分が、そこへ入れないということから、殆どの方が利用していないのが現状です。

私は、この海神地区の主要な交通機関だと思っております。そういう中で、やっぱり市民の声を充分聞いて、唯一私たちが、ここで都内に行ける本当に主要な交通機関として、もっともっと便利になってもらいたいというのは、皆住んでいる者の声だと思います。

従いまして、これらの問題、市に何度か住民から要望が出ておりますが、その都度、「京成と折衝しています」ということですが、今度の私どもの申し入れ

は、自治会全体としての声ですから、今後担当部署と京成と折衝する場合、住民の声を反映できるような場をつくっていただきたいということをお約束してもらいたい。

京成については、高架の問題で市は京成側と色々と折衝していると思いますので、是非、京成の海神駅周辺についても、抜かりなく折衝していただきたいということと、最後をお願いしたいのは、折衝する部署について、はっきりお答えいただきたい。

回答

上りのホーム改札口の関係につきましては、この3年程で、そのような問題は初めてですので、改めて申し入れをさせていただきます。そのときの窓口は、企画部総合交通計画課で対応させていただきますので、暫くお時間をいただきたいと思います。

要望

今の件に関連して、お年寄りの手押し車で歩かれる方が船橋へ買い物に行き、帰りは「海神」で降りないで「鬼越」か「八幡」まで行き、折り返して「海神」に戻ってきている。私も昨晚「成田」から帰ってきましたが、スーツケースを持って帰ってくるのは特急で「八幡」まで行き、そこで折り返して各駅停車に乗って帰ってくる。あそこの高架のところを歩けない。こういうことが実情であります。

千鳥保育園の水溜りについて

質問

千鳥保育園水溜りの件です。保育園の脇に警察の建物があり、その間の部分に昔は生活道路として通路があったが、今はその部分が非常に水溜りが激しくて、雨が降るとなかなか通ることが出来ない。

時には保育園の職員の方が板を渡してくれる訳ですが、とても板を渡す位では、子供たちを送迎するお母さんたちも、なかなか通れないような部分があります。

今、警察官舎の工事をしており、その工事のときに一緒に、側溝等を造ってもらえると非常に水はけも良くなるのではないかと思います。

回答

千鳥保育園を平成2年に改築したときに、以前は砂地になっていたと思うのですが、この通路を、今はインターロッキング、普通の小さなブロックの厚めの物を浸透性を良くするために造った訳ですが、千鳥保育園が低い土地だったので、浸透性が難しいのかと思います。隣の警察官舎工事に合わせて通路と水路を、これをどうにかならないかということですが、保育園のものを県の方へ

水を流すという訳にはいかないと感じております。現場をよく見て検討させていただきます。

海神公園のホームレスについて

質問

海神公園のホームレス対策です。雨の降った後などは、そこでシャワーを使って体を洗う、或いは、子供たちがラジオ体操に集まると声をかける。また、粗大ごみが出る場合、電気製品を集めて公園で分解して金銭的に価値のある部分だけを集める、公園の中でそういう解体作業をする。そうしますと、必要なものは持って行くが、必要でないものはごみ箱の中へ入れっぱなしで、折角あるごみ箱が、そういう物でいっぱいになってしまうので対策をお願いしたい。

回答

海神公園のホームレス対策につきましては、公園内にいるホームレスは、パトロール等により注意をして退去させているのが現状であります。応じない場合には、警察等とも協力をしながら強制的に退去させております。

また、ごみ箱の対策であります。公園内にごみ箱を設置されているものにつきましては、町会、自治会に相談いたしますが、新たには設置しておりません。公園に本人が持ってきたごみは、持って帰っていただくというのが公園利用のマナーではないかと考えております。

この海神公園につきましては、先日見させていただきましたが、こちらの公園清掃につきましては、この地区の「すこやか会」という老人クラブをお願いして、たまたま行ったときにも、既に極めてきれいに清掃された状態であり、ホームレスの姿は見当たりませんでした。

皆様からの通告等、一報があれば、パトロール等をさせていただきながら、ホームレス対策については、今後とも引き続き行っていきます。

大型車両の路上待機について

質問

我々の近くには「日通」の倉庫があります。そこに大型のトラックが頻繁に出入する。このトラックが、「日通」の営業時間以外は、「日通」の前の通りで待機する。その待っているときに道路の両脇に大型車がずらっと並んで、時には14号の方から高速の入り口で待つこともあります。非常に見通しが悪くて、大分迷惑しているので、対策をお願いしたい。

回答

日通脇道路の駐車の問題でありますが、担当者が確認しておりますが、日通トラックは、今は駐車していないということですが、おそらく早朝・深

夜の時間帯だと思しますので、実態を確認した上で日通に申し入れしたいと思
います。

海神公園について

質問

この公園の見晴らしをよくしてほしいのです。夾竹桃に囲まれて死角になっ
て見えないので、2、3本残して後は取ってほしいのです。

それと、トイレと水道の蛇口は出っ放しになるので、あれも取ってほしい。
シャワー代わりに使うような物を公園に置かなくて、本当に水が飲みたい、手
を洗いたい、そういう感じの手洗いとかの水道に直してほしいとのお願いです。

回答

市内にトイレを設置してある箇所は少ないとはいいますが、これらを一つ
一つ点検するという事は極めて困難な状況でありますので、皆様方の一報に
よって対応しているのが現状であります。

また、蛇口の問題につきましても、自治会長様を含めまして、周りの景観の
問題についても、相談させていただきながら対応させていただきたいと思いま
す。

都市計画道路 3・4・22 号線について

質問

配布された資料の二番目の計画道路 3・4・22 号線についてです。

今の市長さんの前の時代に決まったことなのですが、計画道路にあつては地
元の地権者に対する説明会や、地権者の土地の測量であるという、当然のルー
ルがありますね。その理由があるのにも係わらず、我々地権者に一言のことわ
りも無く「説明会はやった」、「あなた達の土地も測量した」と、そういった経
緯がある訳です。この事を知ったのは、私達は平成 4 年です。それ以来市とは、
道路建設課、現在の街路課ですか、そこの方とは何度かお話をさせていただ
いておりますが、全く話の内容というのが、「あなた達、地権者の住所が分からな
かった」とか、そんな馬鹿なことばかり言っている。とても、ここに書いてある
「地権者の理解が得られない」というのは当たり前ではないですか。どう思っ
ていますか。

回答

都市計画道路 3・4・22 号線の認可に係わることだろうと思えます。今ご質問
がありましたように、私どもも事業認可は、受けた後、速やかに地元対応しな
さいというのが法体系の基本であります。現実的には私どもは事前に説明会
を開いて、それから事業認可をとっているのが実情であります。

ただ、今ご質問なされた方の住まいは、たまたま宅地開発によって都市計画道路を一部含みます区域で開発された訳です。そこで、開発するときに、開発協議が市と当然ある訳ですが、その際に開発事業者には都市計画道路があることの説明を重要事項で説明しなさいということで話がついております。

それを受けて、まもなく 2 年位の経過でありますか、開発許可の当時は事業の実施を予定しておりませんでした。3 年経過後に事業を実施したいということであった訳です。船橋は南北道路が大変欠如しております。そういうことから、この都市計画道路の整備に着手した訳であります。たまたま開発行為が完了して時間の経過が少なかった、そして、開発事業者に充分説明することの約束がされておりました関係から、開発事業者に説明をいたしたということで、入居の状況を充分確認しなかったことにつきましては反省いたしております。今後、そのようなことがないように進めてまいりたいと思っております。そういう意味で、当時は事業者だけの説明に終わったということで、大変申し訳なく思っております。今後、用地取得に向けて、説明会を充分やって行きたいと思っております。

再質問

当時は既に 2 年近く我々は住んでいた訳です。なぜ私たちの住所が分からないのですか。あなた達が取ろうとしている措置の、そんな馬鹿なことが、どなたも納得できないです。そんな答えでは。どなたに案内したのですか、明確に答えて下さい。

それと、今まで私どもの対応に一度もお見えになっていませんよね。いつも課長さんだけです。課長さんでは話が分からない。『もっと上の人を連れてこい』、何度も申しあげていても、一度たりとも、お見えになったことはない。また、今日、この書類を見ますと、ごく最近、あなた達は高架式ではなく地下式にすると、そうおっしゃってたではないですか。そうしたら、また高架式ではないですか。話していることが、全くいいかげんですよ。いったい、どんな道路を造りたいのですか。

回答

先ほども申しあげましたように、入居の実態を私ども十分に調査して、事前に説明会を開けばよかったですのでありますが、たまたま開発行為の完了と事業認可の期間が 2 年程度でありました関係から、開発事業者に説明を申しあげた訳であります。そして、開発事業者から入居者に説明してほしいということで進めた訳であります。その以外の関係者の皆様には直接ご説明申しあげているつもりであります。

それから、道路形態の問題であります。今の都市計画決定、これは昭和 44 年に計画決定しております。大変古い時代の計画決定でありまして、たまたま

京葉道路、「オーバー」ないし「アンダー」という選択になる訳であります、昭和44年当時の建設大臣の認可になります、高架でやるということで、都市計画図をご覧になっていただければ、お分かりになるように、昭和44年から高架であります。ただ、一部の地権者の方から、高架では困るというような話もありまして、地下も検討しましょうということで、地下もお示ししてあります。ただ、現時点での都市計画上の決定は高架方式であります。

回答

私の方からお話を申しあげますが、確かにおっしゃいますように、これは私が市長になる以前の問題ではあります。しかしながら、そういういまでも、やはり私どもは、それは継続して事業をやっていく訳でありますから、その当時に私ども職員と皆様方の間に不手際があったということは、これは、深くお詫びを申しあげたく思います。しかしながら、私どもの「町づくり」の観点からいいますと、やはり、この道路は非常に大事な道路である訳であります。これから先、担当部長以下皆様方との間で色々とお話し合いを進めさせていただきたいと思っておりますので、どうぞ一つ、ご理解を賜りたいと思っております。

この船橋の南北を抜く道路というのは本当に少ない訳でありまして、行田団地から車というものも交通量も増大しており、皆様方のラミアールマンションの近くも高架になる、地下になる、それはこれからのお話、先ほど、お話の中では高架だということではありますが、地下化にしなければならないのかという問題も抱えておりますので、そういった諸々の説明をさせていただいた中に、ぜひともご理解をいただきますようお願い申し上げます。

関連質問

私ども説明を受けたときに、市の方から、こういう「しおり」をいただいたのです。その中に明確に「地権者が立ち会ったうえで測量する」ということになっているのに、それをしていない。なぜしていなかったということを明確に伝えて下さい。

それと、その後の打ち合わせの中で、案内をしたところが、例えば都市開発をした所、或いは、「管理会社に」というふうなことをいつているのですが、話が全くチグハグで私ども理解ができません。ですから、情報開示をお願いいたします。

それと、開発にあたっては環境とか住民、子供たちの通学等の安全というものを完全に適応する形で、じっくりとした評価をして、地域住民の理解を得られるような形で進めていただくということをお約束していただきたい。

回答

先ほども申しあげているように、ラミアールさんに関しては、開発許可制度のなかで一連の説明をしてきた訳であります。従ってパンフレットにもありま

すように、事前の説明は本来であれば、皆様の入居者個々に通知すべきところでありましたが、開発事業者が充分説明しているという約束のもとで、開発事業者に対して説明を申しあげ、事業者が入居者に説明するという話でスタートした訳であります。当時の実情を申しあげている訳であります。

司会

この問題は恐れ入りますが、その一点だけで時間がなくなってしまう。答弁のなかに開発事業者には充分説明したのですが、それが地権者の方に伝わらなかったのが問題のようであって、その点に関しては反省するといっておりますから、皆さんにもう一度提言があるかと思しますので、別のテーブルでじっくり時間をかけていただくということで、次の問題にうつりたいと思います。

高齢者福祉、少子化時代の青少年の活動支援等について

要望

私は海神地区で、高齢者福祉として、ミニデイサービスを行っているのですが、やはり高齢者というのは、あまり長時間歩いてこられない。この海神公民館に海神小学校から来ますと、長い坂が続いている。それと南部地区で子育て支援センターを利用させていただいているが、あそこも高齢者用として特に造られていないものですから、先日もお年寄りがトイレでケガをしたということで、早速、福祉サービス部長さんに改善策を何とかしてもらいたいと申しあげたのですが、「すのこ」を敷きましたというお話をもらったので、今日担当の者を見に行かせましたら、何もやっていなかったということで、何か話しが食違ったのではないか。

また、福祉は、お年寄り、シルバー関係だけではなく、やはり全部の地区内の人に幸せになってもらいたい。特に、私が懸念するのは、日本の将来は、青少年を健全育成しなければならない。私はサッカーチーム、野球チームなどの指導をして、地域の青少年に対するボランティア活動を行っていますが、お話を聞くと資金が不足しているので子供たちから参加費をもらって、ボランティアの人も出して、ボール代等に行っている。

今日は土曜日で、各地でそういったボランティア活動、青少年を鍛えていると思うのですが、やはり、健全な身体には健全な精神が宿るということで、日本の将来、そういった子供たちを、おおいに増やしていかなければならない。今日来る前にボランティア、スポーツ指導者から要望がありまして、その子供たちが競技する、練習する場所がない。みんな「取りっこ」で大変である。立派な施設でなくてもいい。私たちが子供時代の「原っぱ」みたいなところで充分だと思います。

本当に子供たちにも、船橋に住んで良かったと、我々もそういうような、彼

らの郷土ということで船橋時代は羽を伸ばして、そういう活動ができたということ、是非、やらせてあげたい。福祉協議会としましては、高齢者にも充分その目を向けなければならないけれども、一方、そういった青少年にも活動を支援するということでやっていきたいと、ここでお答えをもらうということは、なかなか出来ないと思うのですが、一つご配慮をいただきまして、青少年の育成ということで、学校の週 2 日休日ということがあったのではないかと、我々「いきいき社会」としては、受け入れる体制をつくっているのですが、残念ながらそういった使う場所がないということで、そういうご配慮をいただきまして、具体的なお答えは後ほど結構であります。そういうことをお願いします。

本町通りの道路拡張工事、防災無線について

質問

海神一丁目付近の本町通りの道路拡張工事が、「新地入り口」あたりまで拡張しておりますが、その後の計画について教えてほしい。

また、海神一丁目地区付近は、市からの報告の拡声機音が聞きずらく、よく聞き取れないので改善してほしい。

回答

本町通りの商店街が終わってから、100メートル位道路を拡張しており、大半の用地協力をいただき工事に入っております。

又、青少年センターから北口に向かって整備をしております。3・3・7号線といい、用地取得もかなり順調にいき、工事に入っております。

市といたしましては、中心市街地の南北道路を造っていかなければならないという考えで、整備しております。

ご質問は、本町通りの先をどうするかという話ではありますが、「太鼓橋」の駅前寄りには、整備した所がありますが、都市計画道路としての拡張整備はありません。それはなぜかと申しますと、大きなネックとして14号線の問題とガードの問題があります。あそこに大きなガードがあり、本町通りは今の形態で真っ直ぐに行くのではなく、途中で左折して「パークサイドマンション」の脇から京葉道路へ行く計画になっております。その計画は、相当検討しないと直ぐに出来ない状況にあります。

今の計画道路は、太鼓橋の辺りで何らかの改善策を講じないときちんとした整備は出来ない。それから14号の問題があり、計画を見直さなければいけないということがありまして、事業化のスケジュールに入っていない訳であります。

関連ですが、14号線のJR高架の部分であります。14号線の高架部分を改善するため、既に工事に入っております。まだ具体的に見えませんが、準備工事に入っておりますので、14号の橋梁周辺、交番も含めまして、あの辺はかな

り改善されるものと思っております。

防災行政無線の件につきましては、確かに設置した時期と現在ではマンションの建設等によって、聞こえにくくなっているという事は承知しております。また、風向きによっても聞こえにくいという事から、今検討していることは、火事の場合に電話しますと「今どこどこで火が発生しています」というテレホンサービスをしておりますが、そういう形でのテレホンサービスはどうかと考えております。

JR 船橋駅北口の駐輪問題について

質問

駐輪問題について意見も含めまして、質問したいと思います。

駐輪問題は、全国的に非常に迷惑、「困ったものだ」ということで、各自治体で色々なことをやっているようですが、船橋の北口に限ってのことで説明したいと思います。北口の「お祭り広場」がありますが、「モリビル」を中心にして、以前の「船信」、その先の「コンビニ」、後は右に曲がって「花輪クリニック」、JRに沿って津田沼の方へ行った所、そのようなところを現実に、どれ位放置された自転車があるかといいますと、10時頃の時間帯ですが、自転車約600台から700台位あります。

バイクは、約180から200台が道路に放置された状態になっているのです。自転車は放置自転車として運ぶのですが、バイクはどういう訳か、あそこ止めても全然なんの違法にもならないということで、歩けないという状況が続いているのです。

船橋市は全体の駐輪場を見ますと、大体置ける状態にあるとどこかに書いてあったのですが、確かに置けるのだと思うのです。東海神駅の所に駐輪場が2つあります。ここは現在でも1,500台の自転車募集と220台のバイク募集が看板に掲げて載っている。ですから今放置されているものを、向こうへ移動すれば数字的には、それで納まるのですが、非常に不便なもので、あそこを利用する人が少ないのだと思うのです。これからどんどん駅の方が混み合ってくるので、市としての今後の対策をお聞かせいただきたいと思っております。

回答

駐輪場問題につきましては、本当に頭の痛い問題であります。

駐輪場は使う人にとって、その駅までの導線で駅に一番近い所が利用者の希望であります。一番駅に近くて、且つ自分の通う導線の範囲内で、300メートル以内、今要望が強いのは200メートル位でしょうか、500メートル行きますと使っていないのが実情です。

ところが、駅から300メートル以内で駐輪場の用地を確保できるかという、

これは現実的に至難の業であります。船橋は鉄道に恵まれており、駅もたくさんあることは大変ありがたいことではありますが、駐輪場について言えば、頭が痛い問題です。

その代表的なものが船橋駅の北口であります。市では、高架下或いは歩道上にも駐輪場を設けておりますが、なかなか一等地に駐輪場用地を買うことも難しい、或いは借りることも難しいのが実情であります。

用地の取得について、あちこちあたっている訳ではありますが、厳しい財政事情の中、なんとか用地を借地してまで拡大して行きたいということで努力しております。少しでも緩和していききたいということで自転車利用の活用に関して色々な方々のご協力を得られるように努めております。

それからバイクの件であります。実を申しますと、「生きたバイク」であれば車両ということになり、警察、交通管理者の問題になってまいります。従って警察とタイアップしてまいりませんと、皆様の満足いただける解決にならないと思いますので、今後、警察共々、その辺の問題について解決に向けて努力して行きたいと思っております。

防災対策について

質問

3・3・7号線についてのお話がありました。これにつきまして、私ども自治会といたしましても平成9年に、あの地区がスタートとなりますので、町が分断されて困るということで生活環境を脅かされるということから、これについては反対ということで、既に市の方へ申し入れをしてありまして、市の方からも、これについてのお答えをいただいております。従って今日はこの場で、これ以上申しあげることが考えておりませんが、いずれこの問題は、先ほどの道路の問題がありましたが、これと同じような事が起きるのではなかろうかと考えております。

防災対策について要望いたします。

一つ目は、広域避難場所についてであります。広域避難場所が少ないので増設、整備をお願いしたい。

我々の町会があります南本町地区は、広域避難場所が南本町小学校ということになっております。あの地区は埋め立てでありまして、地盤も非常に軟弱であります。関東大震災が1923年に起きました。大体90周年ぐらいで来るということになり、恐らくこの10年前後に関東大震災程度の大きな規模の地震があるかということを考えますと、非常に軟弱な地盤でありますし、地震以外の風水害、特に水害につきましても、最近でもちょっとした大雨では、あの辺の道路が冠水するというので、果たして災害の時に避難場所として適切かどうか

ということが、常に懸念としてもっております。同時に、この地区につきましては、恐らく 1 万人以上の人口があるかと思いますが、そのような方々が南本町小学校 1 校で収容できるだろうかという問題があるかと思いますが、こういったことにつきまして、避難場所をどこか他にも造っていただいたらどうかということがあります。

二つ目として、防災倉庫を分散、拡充しながら、尚且つ備蓄品を揃えてほしいということでもあります。

先日、市から備蓄状態についてのお答えをいただきました。これは少し記録が古いのですが、おそらく平成 13 年度、12 年度位の資料だと思うのですが、これを見ますと市全体の数量、その中で南本町小学校にあります備蓄品の数たるや極めて微々たる物です。私どもの 650 世帯の人口だけでも、当然一日分も賄えないというほどで、いうならば学校にそういったものの保管場所があるという程度のことではかないと思われまふ。従ってこういったものについては万が一の事を、少なくとも一日分位は、なんとか充足出来るような程度のものを、揃えておいていただきたいということがあります。

三つ目として、総合防災訓練のやり方を変えていただきたい。いわゆる非常時災害についての訓練を重点的に行っていただきたい。

非常時の訓練はされておられません。確かに 9 月 1 日に市の総合防災訓練がありました、やはりこれは、火災対応ということがかなり多い。消火訓練、バケツリレー、或いは小型ポンプ、更には救助訓練をやっておりますが、これは一般的に考えまして、大火であるとか、そういったときには対応できると思いますが、天災のときに、我々は、そういった訓練をしておりません。特に心配しておりますのは、南本町小学校に多くの方が避難した時に、避難の誘導であるとか、場所取り、災害物資の配布の方法、これらをどのようにお考えなのか。これを「自治会にお任せ」といわれましても、恐らくパニックになっていると思いますので、我々町会といたしましても、会員全部が掌握しきれないと思います。こういったことについても、日ごろからの訓練ということが、かなり大事ではないかと思っております。

四つ目としまして、防災無線の難聴地区がありますので、これを解決していただきたい。

私たちの地区も防災無線が聞きにくいのです。これは色々な条件もあるかと思いますが、なんとか、これを聞きやすいような状態で、お考えいただきたいということがあります。

私どもの町会の中に、町会独自の有線設備もっております。もし、市の財政的援助をいただければ、市の防災無線と我々の町会にあります有線の町内放送とのドッキングの方法を考えていただければ、我々にとっては一石二鳥のこ

とになると思っておりますので、何とか前向きでご検討いただき、財政援助をいただきたいと思っております。

回答

現在、船橋市の地域防災計画を平成13年度から3カ年計画で見直しを行っております。地震の想定につきましても関東大震災から阪神淡路大震災の教訓や直下型を想定したものとするために、去年から過去の災害の教訓、防災基礎調査を基に地区別の防災カルテの見直しを行って地震度の強さ、液状化の危険性、建物被害率、水害の危険性、土砂災害の危険性、防災関連施設等々の検証を行い、そこで作成した地震危険性分布の調査結果に照らしまして、計画の具体性、実行性を向上するための工夫や防災課題の検討を行っておりますので、その中で検討させていただきたいと思っております。

防災訓練の方法につきましては、現在、全市民型の訓練として、市内の小学校55校を訓練会場として、町会・自治会が企画立案いたしました訓練を実施していただいております。訓練内容につきましても町会等で検討し、地域に合った訓練を実施していただいている訳ですが、おっしゃるようなことも含めまして、担当課で検討できることはしていきたいと考えております。

防災行政無線につきましては、テレホンサービス等を考えて行きたいと思っておりますので、少し時間をいただきたい。その中で町内放送とのドッキングについては、少し検討させていただきたいと思っております。

まちかどスポーツ広場のトイレについて

質問

船橋駅北口から夏見の運動公園へ向かう道路の金杉へ向かう三叉路の手前右側にテニスコート左側に「まちかどスポーツ広場」がありますが、私もたまにスポーツ広場を利用させていただいているのですが、一番困りますのはトイレです。トイレは非常に汚く利用しにくいということがあります。いまだき汲み取り式トイレで、しかも簡易式トイレで男女共用で並んでいるという訳です。しかも、鍵が掛けられておまして、鍵がないとトイレも使用できない。

せめてトイレは、汲み取り式ではなくて、男女共用で使うものでもなく、これは一刻も早く改善していただきたいと思っております。同時に、鍵を掛けられてしまいますと、利用したくとも利用できないということになりますので、鍵は常時オープンにしておいていただき、比較的に利用しやすいように早急に考えていただきたいと思っております。

回答

船橋では「いつでも、どこでも、スポーツを」ということで用地の確保を一生懸命やっているところですが、なかなか難しく、市といたしましても苦勞し

ているところであります。トイレにつきましても「どうにかしてほしい」と聞いておりますが、その中で、今ある簡易トイレは、確かに清潔とは思えない訳ですが、何か他に良い方法があるのか、これからも検討させていただきたいと思えます。

緊急避難場所について

質問

私ども住民は、昭和 47 年に公務員宿舎建設の問題で「守る会」を結成し、私は事務局長としてやってきました。ここにあります 7, 400 平方メートルが国有地として空いております。今でも「守る会」は千葉財務との折衝をしており、千鳥第一、第二の合併のときにも、使用について私ども本部会に話をすることになるので、千葉財務部と「守る会」とは、そのような関係で繋がっております。

阪神大震災の直後、私どもと千葉財務部との話し合いの中で、市に払い下げてほしいという要望を出しました。しかし、今は一般国有地になっているので、払い下げは出来ない。市が買い取る場合は、それは結構だということから、あの周辺の人たちの緊急避難場所の南本町小学校は、高速道路の地下を潜りながら向こうへ行かなければいけない。千葉財務部は、緊急避難としては使うことは結構だということを「守る会」との話で明言しております。

このことを、当時の防災課長と話した結果、「それは千葉財務の好意であって、市としては、あそこは国有地なので、防災の避難場所としては認めがたい」という言い方をしている。

私は、ここを緊急避難場所として指定する位の英断をもっていただきたい。

千葉財務部が「使ってもいいです」といっている以上、市も積極的に働きかけて、確かに市街地の中で、広い空き地を見つけるのは大変なことは分かっております。住民の力で今日まで国との関係で、建物を建てずに広場として勝ち取っている事について、それを利用して市としても、充分市民にプラスになるようなことを行政がやっていただきたい。

緊急避難場所として指定していただければ、全部が全部、収容出来るとは思いませんが、少なくとも当面、あそこに何千人の人たちが避難できるということについて、防災の避難場所を確保する意味での積極性をもっていただきたい。

回答

市で指定避難場所として考えておりますのは、小学校・中学校等ですが、そこに市の職員、医師等が非常の時は参集することを前提にして避難場所としております。おっしゃった土地については、市が断ったという話しは聞いておりませんが、一時的に避難するときには、それは使えると思っておりますので、

財務部とも再度当たってみたいと思います。

カラオケの騒音、ごみ問題について

質問

カラオケ騒音について、都内のお店では、夜 11 時以降ボリュームを下げ、経営者が注意しているようですが、私の近所の「バー」では、夜 12 時過ぎても大きな手拍子や騒音で、悩んでおります。防音対策についてはどのようになっていますか。

また、ごみ収集について、時間帯が長い期間、夕方になっておりますが、出来れば朝にお願いしたい。

マンション、アパートの人が、ごみステーションが無い様なので、いつもごみ置き場へいらしているようなので、毎日不愉快な思いをしております。年末年始の時期は、山のようになっておりますので、私どもも大きな字で書いて張り紙もしておりますが、オーナーの方に厳しく指導していただき、年末年始位は気分良く過ごさせていたいただきたいと思います。

回答

カラオケ騒音につきましては、条例や法律等で規制があり、地区により、それぞれ環境基準が決まっておりますので、申し出ていただければ、夜でも夜中でも騒音を測り、防音対策の指導はいたします。

また、マンション等の年末年始のごみ問題ですが、市に環境指導員がおり、市内を巡回しております。不適切な出し方等がありましたら、市のクリーン推進課にご一報いただければ、指導し、対応してまいります。

時間の問題につきましては、なかなか難しい問題であり、曜日によって、週の初め等は相当多く出る傾向にあります。その場合には、清掃車が満載になり、清掃工場に持って行くことになり、往復の時間が相当かかるとして「時間を何時に」ということについては、難しい問題であることをご理解いただきたいと思います。

ごみ問題等について

質問

お話がありましたように、年末年始だけではないのです。一番ごみが多くなる時は、年末年始ですが、今は本当に朝、昼、夜、関係なくごみが捨ててあるのです。そして、私たちの入り口が 2 メートル 10 で大変狭い道路にゴミ捨て場があり、私の家の前には消火栓がある。私が一番心配しているのは、火事になった時、入り口の 2 メートルの所には車が入れない袋小路で、そこには 15 世帯住んでおります。

その狭い道路の脇にビルがたくさんあり、入居者がおります。そのごみも全て、その入り口の狭い 2 メートルの所に山積みされる。それで何年前に、これではクリーンな船橋にはならないと思い一生懸命に片付けました。だけど粗大ごみ、食料品のごみはどうしようもないのです。

片付けても、片付けても山のようになりますから、皆さん手を出さない。それで市役所に電話を入れ、あの時は課長さんのお力できれいにいただいたのですが、そうしたと思ったら、また次から次と出る。それが嫌ですから、朝晩掃除してきれいにしている。

一番お願いしたいのは、2 メートルしかない道路に消火栓があり車が入れない状態。それと同時に袋小路ですから、火事になったときに、今度車が道路の入り口まで入ってくると我々が逃げるところがない。

そういう狭い所に、「東電さん」の大きな電柱が立っています。それを何とか移動してもらったり、埋設してもらったりして、入り口の所を、本当に全部広げてとはいけません。入り口に市の道路があります。そうしますと藤代駐車場そして梅月というお菓子屋さんがあります。そこが本当に狭くて、しょっちゅう車がぶつかる。そこを市で 10 センチか 15 センチ両方ともカットしていただいたならば、事故も起きなく消火栓も生きてくると思う。今の状態では消火栓は埋めてありますが、使えない状態です。中央消防署が点検には来られますが、火事になったときにどうするのかという心配です。

回答

私ども早速現場を見させていただきまして、そして色々とお話させていただいたなかで検討させていただきます。